

●パソコンの必要スペックについて

本プログラムでは、履修生のみなさんが授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りを行う際には、大学のシステムを利用します。また、履修についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育を進めていきます。

そのため、履修が始まるまでにご利用予定のパソコンが下記スペックを満たしているか、ご確認をお願いいたします。

項目	要件等
オペレーティングシステム (OS)※①	Microsoft Windows 11 推奨 (macOS は条件付で選択可※②) その他の OSは避けてください。
プロセッサ(CPU)	Intel Core i5 または AMD Ryzen 5 のどちらか相当以上であること (2022年以降に発表されたモデルであることが望ましい) プロセッサにQualcomm Snapdragonを使用している機種についてはARM版 Windowsが採用されており、現時点では一部のソフトウェアを利用できないケースがある ことにご注意ください。 macOSを選択する場合は※②を参照
メモリ(RAM)	8GB 以上 (16GB以上を推奨) RAM については、あらかじめ多めに(16GB 以上を推奨)搭載しておくか、空き拡張スロットを 搭載したもの(後に増設可能なもの)をおすすめします。
内蔵ストレージ	256GB 以上 (SSD 512GB 以上を推奨) macOSでは、Windows環境を導入する場合に備えて大きめの容量を備えたモデルを検討 してください。
無線 LAN	Wi-Fi5 以上 (Wi-Fi 6 以上を推奨) で 802.11a/b/g/n/ac に対応していること 2.4GHz および 5GHz の両方に対応するものを選択してください
セキュリティ対策ソフト	学内で使用するパソコンはセキュリティ対策ソフトが機能していることが必要です。 履修中は大学が提供するライセンスにてセキュリティ対策ソフトを無償でインストール可能 です。(履修期間終了後は利用できません) また、Windows11 に標準で付属する Windows Defender を使用していただいても構いません。
外部入出力	・ 音声入出力(スピーカーとマイクを内蔵し、ヘッドセット(ヘッドフォン+マイク)を接続 できること、Bluetooth ヘッドセット等でも可) ・ WEB カメラ(遠隔講義等で必要となります。外付けでも構いません)
Officeアプリ	履修中は、大学が提供するライセンスにて Microsoft のデスクトップ版 Office アプリ その他ソフトウェア (Word, Excel, PowerPoint など)を無償でインストール可能です。 (履修期間終了後は利用できません)
その他ソフトウェア	Zoom(無料でインストール可)を使用いたします。

※① [OS 選択における留意点]

- ・ OS は Windows11 を推奨します。(Windows10 は既にサポートが終了しているため、Windows11 に対応したパソコンをご準備ください)
- ・ サポート期限が切れている OS が稼働しているパソコンをキャンパスネットワーク及び大学のシステムに接続することはできません。セキュリティの観点からも最新の OS を利用してください。

※② [macOS を選択される上での留意点]

- ・ macOS15 以上 (履修中の OS サポート期間を考慮し、macOS26以上へのアップグレードに対応できるハードウェアであること)
- ・ 授業では、Windows の利用を前提とした授業の進め方や資料の提供、Windows のみに対応しているソフトウェアの使用が必要となるケースが生じる可能性があります。
- ・ 授業等において Windows 環境が必要となった場合は、macOS 上で仮想化ソフトウェア等を使用してARM版 Windows11の環境を準備していただく必要が生じる可能性があります。ただし、現時点ではARM版Windows11に対応していないソフトウェアがある他、大学ではWindows環境導入のサポートは行いませんのでご注意ください。